



愛知県	仙台市泉区 久保潤一郎	仙台市太白区 大神 聡子
愛知県一宮市 足立 勝彦	共栄ハウジング(株) 宗方正吉	武島 浩一
宮城県	佐藤むつみ	登米市東和町 佐藤 京子
塩釜市 結城ひろみ	佐藤 泰彦	佐藤 和長
仙台市宮城野区 有限会社 平野印刷所	小野寺紀美子	東京都
仙台市青葉区 安部晋之佑	小野寺 仁	新宿区 ドナルド・マクドナルド財団基金
鎌田かおる	西山 拓史	足立区 今井いずみ
熊谷不動産サービス有限会社	日野慎一郎	文京区 水澤しのぶ
三浦 薫	門間 光俊	福島県
千葉 伸彦	仙台市太白区 佐藤 享子	大沼郡会津美里町 佐久間子工子
堀籠由美子	菅原まり子	福島市 長沼 恵子
仙台市泉区 菊地 良憲	大坂 将太	

助成・支援情報



公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウスの助成金で子どもたちのためのおもちゃを導入する事ができました!助成金でハンモックやフィジオロールを購入しました。感覚を刺激するたのしいおもちゃは、子どもたちにとってとても大切です。全身で感じたり、触れて感じたり。こうした経験を通して子どもたちは成長していきます。



社会福祉法人清水基金からの助成により生活介護施設改修費用を助成していただきました!多額の資金が必要な改修工事ですが、この助成によって完成することができました。生活介護事業が、重い障がいを持つ子どもたちと家族の平安の一助になればと願っています。建物改修工事助成だけでなく、清水基金の開催する国内研修にも、当法人看護職員が参加させていただきました。非常にレベルの高い研修で、このような研修があればぜひまた参加したいとのことでした。

ご支援をお願いします!

重い障がいを持っている方たちと家族の支援が緊急に必要とされています。

しかし、行政の財政補助は限られています。あいの実が支援活動を続けていくために皆様からのご支援を本当に必要としています。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申込みの場合

個人年会費(一〇 3,000円)
団体年会費(一〇10,000円)
どちらかを選択してください。
賛助会員ステッカーを差し上げます。

○ご寄付をお申込みの場合

ご自由に金額決めてお振込みいただけます。

●各種お振込先のご案内
振込みはゆうちょ銀行の専用口座、または銀行口座へお願いいたします。(誠に恐れ入りますが、手数料は別途ご負担願います)

【ゆうちょ銀行からのお振込み】

口座番号: 02210-5-0140782
口座名: 特定非営利活動法人あいの実

【ゆうちょ銀行以外からのお振込み】

銀行名: 七十七銀行
支店名: 泉パークタウン支店
預金科目: 普通
口座名義: NPOあいの実 理事長 乾 祐子
口座番号: 5360757

【オンライン寄付】

特設ページ(<http://kifu.ainomi.org/>)より寄付の決済をクレジットカードで行うことができます。利用できるカードはVISAカードとMasterカードです。



Question

▶NPO法人は大勢の方の賛同や支援によって運営されています。賛助会員とは、わたしたちの活動に賛同してくださる方たちのことです。そして、NPOあいの実の活動を多くの方に広めていただく広報係としての役割があります。賛助会員になられた方には賛助会員ステッカーを差し上げます。お好きな場所に貼ってわたしたちの活動を宣伝していただければと思います。



ご親戚、お友達にもお声がけいただけると幸いです

Fruit Farmがもっと欲しい方はあいの実事務所までご連絡ください。必要部数等をお知らせいただければ無料で送付いたします。また、店頭や公共の場所に置いてくださる方も募集しています。私たちの活動を広く知らせていただくことも大きな支援となります。

NPOあいの実では常勤・パート職員を随時募集しています!

訪問介護

看護師・介護福祉士・ヘルパー等

風通しの良い職場で確かなスキルを身につけることができます。やりがいのある仕事を求めておられる方はもちろん、キャリアアップのために、またご家族の生活を支えるために働けます。介護未経験者&ブランク有の方大歓迎!

障がい児(者)通所

看護師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・保育士・ヘルパー等

小児介護の分野はまだ人材不足。新たな分野にチャレンジして下さる方を広く募集しています。経験豊富なスタッフの研修を受けた上で就業ですので安心して働けます。

詳しくはホームページへ <http://ainomi.com>



寄附金額の最大50%が税金から戻ってきます

「NPOあいの実」は「特例認定NPO法人」となっており、あいの実への賛助会員費・寄付金は確定申告の際に税制上の優遇措置を受けることができます。「寄附金受領証明書」を送付いたしますので、確定申告の際にご利用ください。詳しくは最寄りの税務署にお尋ねください。



Fruit Farm

NPOあいの実

【編集・発行】特例認定特定非営利活動法人あいの実
〒981-3217宮城県仙台市泉区実沢字中山北100-2
Tel: 022-346-1730 Fax: 022-346-1731
Mail: info@ainomi.com HP: <http://ainomi.com>

Fruit Farm

あいの実情報通信誌[フルーツファーム]

Vol.2

2017春号



NPOあいの実

自分にして欲しいと思うことを
他の人に行う
Golden Rule

あいさつ — 理事長の乾祐子です
施設紹介 — あいの実レクチャーホール
ニュース — スタッフ懇親会開催

- 重症者 のための 生活介護 ができました
- 重デイネット東日本ブロックシンポジウムが開催されます
- インタビュー 高橋幸太郎さんご家族
- ご寄付のお願い

Fruit Farm

第2号 2017年4月10日発行 <http://ainomi.com>

あいさつ | 理事長の乾祐子です

東

北地方も徐々に春らしさが出てきました。理事長の乾祐子です。事務所の敷地の入り口に植えたしだれ桜もそろそろ咲くでしょうか。寒さも和らぎ体が解けていくような感覚になりますね。

念願だった、重症心身障害者を対象とした「生活介護」も4月3日にオープンすることができました。春から早速利用して下さる方もいらっしゃると思います。

今回の施設にも「銭湯」をつけました。お風呂はあいの実のアイデンティティーとなりつつあります(笑)。

今回、放課後等デイサービスを利用して下さっているご家族にインタビューさせていただきました。心からの喜びの声を頂いて本当に嬉しかったです。わたしたちが進んでいる方向は正しい!という確信を深めることもできました。この号にインタビュー記事がありますので、ぜひご覧ください。乾 祐子

ニュース | スタッフ懇親会開催

普

段顔を合わせる事が少ないあいの実スタッフが一緒に食事をする年に一度の懇親会が開催されました。

普段聞けない楽しい話や、和気藹々とした雰囲気を楽しむことができました。あいの実はたくさんのスタッフによって支えられています。これからも楽しい仲間と囲まれて仕事をしていきたいと思います。



施設紹介 |

あ

いの実レクチャーホール 定期的に開かれる勉強会の場所として設計されました。ちょっと変わった壁ですが、音響効果が良いように作られています。ホールの半分が吹き抜けの天井になっていて開放感抜群! 気持ちよく講習を受けることができます。

他にもスタッフの休憩所や朝のラジオ体操の場所にもなっています。あいの実事務所においでの際は是非覗いてみてください。



2017.6.17.SAT 重デinet 東日本ブロックシンポジウムが開催されます

全

国重症児デイサービス・ネットワークの東日本ブロックシンポジウムを仙台で開催することとなりました。全国重症児デイサービス・ネットワークは現在5つのブロックに分かれており、それぞれのブロックで会議を開いたりシンポジウムを開催したりしています。

今回の趣旨ですが、東北地方はほかの地域に比べて圧倒的に重症心身障がい児を対象としたサービスが少なく、愕然とさせられます。そんな状況を少しでも打破したいと、サービスの説明や、サービスの意義、重症心身障がい児を対象とした放課後等デイサービスの作り方などをテーマとします。いつもお世話になっている小児科医の田中総一郎先生にも興味深い話をさせていただく予定です。是非お越しください。

- 日時：2017年6月17日(土)
- 時間：13:30~
- 場所：仙台国際センター 展示棟会議室1・2
- 入場無料

お知らせ：一般社団法人「全国重症心身障害児デイサービス・ネットワーク」は名称を「全国重症児デイサービス・ネットワーク」に変更されました。全国の重症心身障がい児を対象とした放課後等デイサービス等が加盟しており、全国160を超える事業所が連携しています。

ご寄付のお願い

わ

たしたちの施設には、重い障がいをもつ子どもたちのための銭湯があります。医療的ケアがあっても広々として、安全にゆったりとくつろぐことができるお風呂です。

あいの実では、誰もが当たり前のようにできることを皆ができるようになるべきだと考えています。それで、日頃から何かと負担の多いご家族からはお風呂代を徴収せず、無料のサービスとして行っています。

もちろん、お金はかかります。設備や物品、人件費を考えると一回あたり500円くらいがかかります。それで、多くの志のある方々から寄付をいただき、このサービスを無料で維持して行けるようご支援をお願いしております。本誌裏面に情報がりますので御覧ください。

3,000円のご寄付をいただくと...



重い障がいのある子どもを

6回お風呂に入れてあげることができます

重症者のための生活介護ができました

学

校を卒業した重い障がいを持つ子どもたちの生活の場をどうするかと考えてきましたが、いよいよ生活介護の改修工事が終わり、4月1日に仙台市より事業認可をいただきました。4月3日月曜日からサービスが始まっています。今回は社会福祉法人清水基金より助成もいただくことができました。その額なんと500万円。医療的なケアを必要とする方たちの支援は、大人数で受け入れて行うのが難しい事業です。初期のコストをこのように助成していただくと、本当に助かります。

外構部分に新たに送迎車両用の駐車場を設置。入口部分をバリアフリーにし、送迎車からリフトで下がると屋根付きスペースに直接降りることができます。

今回の施設にもお風呂を導入しました。体が大きくなっても安心安全に入浴することができます。

内装は大人が利用することを考え、シックなイメージにしてみました。広々とした空間で1日を穏やかに過ごすことができます。



インタビュー 高橋幸太郎さんご家族

あ

いの実が運営する放課後等デイサービス「あいの実ラズベリー」を利用させていただいている高橋幸太郎さんのお父さん(博明さん)お母さん(邦子さん)をお呼びし、乾理事長がインタビューしました。

乾：あいの実を知ったきっかけはなんでしたか?

邦子さん：もともと幸太郎があいの実の訪問介護を利用して、ヘルパーさんから今度こういうサービスが始まるよと教えてもらったので飛びつきました。

乾：高橋さんのお家は早いうちから訪問ヘルパーを使っていたね。居宅サービスを利用しない人が多いように思いますが、何か理由があるのでしょうか?

邦子さん：居宅のサービス自体については、区役所から紹介してもらいました。まわりのお母さんに聞くと、まだ子供が小さいから困ってない。むしろ人に家に来てもらうほうが気を使って大変だ、というサービスを利用しないことが多いようです。自分たちは、ヘルパーさんという

外部からの助けが入ることで、お母さんだけが大変なのではなく、手伝いがあから大丈夫なんだよと他の兄弟達が安心できると思い、人との関わりを持つ機会にもなってほしかったので、赤ちゃんの頃から使っています。ヘルパーさんからの情報が入ってくることも良かったですね。お友達からの情報も大事にしています。どの事業所がいいかなど通院の際にお母さんたちで集まって情報交換することがとても役に立っています。

乾：将来を見据えていらしゃるんですね。情報がとても大切だと感じます。放課後デイサービスの利用によって変化はありましたか?

邦子さん：息子が親から離れて一人でいる時間を持つようになったことは大きいですね。親が知らない「息子の時間」というのは初めてのことで、放デイが終わって迎えに行き、スタッフから今日の様子を聞くのを楽しみにしています。スタッフに連れられて一番町(仙台市都心部)まで出かけたこともあり、驚きつつとてもうれしく思いました。痛い時や苦しい時に人に伝えることができるようになり、着実にステップアップすることができています。学校を卒業してから大丈夫だろうと安心していきます。親自身も、スタッフに相談にのってもらったり、気づかなかったことを教えてもらえたりとても助かっています。

博明さん：息子が産まれて以来夫婦二人そろって出かけることはできなかったんですが、あいの実を利用して初めて二人で外

食に行くことができましたよ。自分のために歯医者や検診に行くこと、実家の両親の様子を見に行くこと、二人揃って御見舞に行くことなど、時間がとれるとはこういうことなのかと思いましたね。本当に大切な時間を頂いています。

乾：入浴サービスを知ってどう思われましたか?

博明さん：大変ありがたいです。今までは自分の体調が悪い時でも子供のことを考えると、入浴は一日たりとも休めませんでした。今は「明日は放デイでお風呂がある」と思うと、腰が痛い時などでも気持ちの余裕がもてます。家庭用の風呂で自分一人で抱えながら洗うと限界がありますが、放デイでは専門のスタッフ二人が、普段手が届かないところまで洗ってもらえます。子供が大きくなると体重が重くなっても大丈夫。このサービスは最高ですね!

邦子さん：入浴以外の時にも放っておかれるのではなく、体位を変えたり関心を払ってもらえるし、少人数のおかげか、とてもよいケアを受けていると感じています。

博明さん：そもそも預かってくれるところもなかった頃から見ると、預かってもらえて、お風呂にも入れてもらえるなんて素晴らしいですね!

乾：うれしいお言葉です。わたしたちも「やってよかった!」と心から思います。今後どんなサービスを期待されますか?

博明さん：希望する人が必要とするサービスをきちんと受けられることを一番望みます。突然預かってもらいたいとなった時、例えば葬儀などに出席したいといった時にも対応してもらえるようなサービスがあると助かります。今は選択肢が少ないんです。将来その選択肢が増えてもらえるかと助かります。

卒業式のシーズンなど本当に使いたい時にどこもいっぱい、片親が出席しても片親が家で見るしかなく、ほかの兄弟たちに我慢させるしかなかったこともあります。

邦子さん：子供を見てもらっている間に温泉に入ってお昼ごはんを食べる日帰り温泉プランなんかがあったらうれしいですね。

博明さん：ぜひあいの実の駐車場でバーベキューやってください!

乾：今日は貴重なご意見ありがとうございました!

私たちにとって励みとなる言葉がたくさん詰まった、大変うれしい時間となりました。幸太郎さんが、愛情深いお父さんお母さん、家族に囲まれて幸せに生活している様子に、インタビューしているわたしたちもほっこりする思いでした。また、ご家族が必要とされていることも知ることができました。お母さんたちのカフェ、日帰り温泉、バーベキュー。是非計画してみたいですね!

NPOあいの実について

あいの実は、平成17年に設立された特定非営利活動法人(NPO)です。

「自分にして欲しいと思うことを他の人に行う」を理念に、性別、年齢、人種、境遇、住む地域、障がいの種類などが異なるすべての人が、互いに自立し、人間性豊かに生活を営める社会の創造に寄与することを目的としています。常に新しいことにチャレンジし、地域の福祉に貢献するパイオニアでありたいと思っています。

訪問介護事業所としてスタートし、ALS(筋萎縮性側索硬化症)等の難病支援を中心に活動してきました。難しい介護を得意とし、医療的ケアに積極的に取り組んできました。たん吸引ができるヘルパー研修事業を行い、延べ50人以上のたん吸引ができるヘルパーを育成してきました。

訪問介護を通じて、重い障がいを持つ子どもたちとも接するようになりました。そして、そうした子どもや家族が国の支援制度から漏れていることに気づき、得意分野を生かした、医療的ケアが必要な乳幼児・児童に特化したデイサービスを運営しています。

2017年勉強会の記録 (敬称略)

- 1月16日(月) ヒヤリハット事例検討会
あいの実管理者 甚野
- 2月23日(月) 権利擁護・虐待防止
南中山包括地域センター 松本氏
- 3月16日(木) DVD「重症心身障害児の身体特性」
あおぞら診療所ほっこり仙台 院長 田中総一郎

協賛

有限会社平野印刷所様

協賛企業を募集しています

ルーツファームは年4回の季刊誌です。発行や発送にかかる費用を支援していただける協賛企業様を一口1万円で募集しています。協賛して下さった企業の方のロゴ等をこちらに掲載させていただきます。次号掲載の希望の企業様は平成29年6月中旬までにNPOあいの実までご連絡ください。皆様の協賛とご支援をお待ちしています。連絡先:022-346-1730 乾祐子まで